

このリリースに関する連絡先:

武内 信政
広報担当マネージャー
03 6271 9408
nobumasa.takeuchi@bakermckenzie.com

プレスリリース

(本リリースは 2015 年 9 月 28 日、グローバルで発表したリリースの抄訳です)

ベーカー&マッケンジー、国際法律事務所の知名度ランキングで 6 年連続首位に

- **Acritas Index** (Acritas 社が実施する法律事務所のグローバルブランド調査) の「認知度」「好感度」及び「多国間の取引案件及び紛争事案への起用対象」の各評価項目においてランキング首位を獲得
- 世界各国の主要企業の社内法務部門の幹部 **1,059** 名を対象としたインタビューに基づくランキング結果

【グローバル発 2015 年 9 月 28 日】ベーカー&マッケンジーは、世界的に定評のあるプロフェッショナルサービス調査会社 Acritas 社が実施した、2015 Acritas' Global Elite Law Firm Brand Index において、6 年連続で最高の知名度を有するグローバル法律事務所に選ばれました。Index を構成している「認知度」「好感度」及び「多国間取引案件及び紛争事案への起用対象」の各評価項目において高い評価を受け、2 位以下との差をさらに拡げる結果となりました。

このランキングは、世界各国の年間売上 10 億米ドル以上の主要企業に在籍している社内法務部門の幹部 1,059 名を対象に行われたインタビュー結果に基づいています。

ベーカー&マッケンジーのエグゼクティブ・コミッティのチェアマンであるエデュアルド・レイテイは、「ベーカー&マッケンジーがクライアントの皆様、世界トップのブランド力を有する国際法律事務所として選ばれたことは、非常に喜ばしい限りです。我々がクライアントの皆様との長期的な関係づくりへの投資に尽力し、複雑なクロスボーダー取引及び紛争事案を取り扱うことで、大規模でグローバルなクライアントからの信頼を得ている一流のグローバルローファームであることが証明されました。これが世界各国及び様々な法務分野において、当事務所が第一選択肢として挙げられる理由です」と述べました。

Acritas 社の CEO であるリサ・ハートシェパードは、「Index を構成する認知度、好感度、多国間の紛争事案及び取引への起用対象の各評価項目を見ると、ベーカー&マッケンジーはすべての項目において一位を占めています。国境を越えたリーガルサービスの提供と現地ならではの法務知識は、グローバル化するリーガルマーケットにおいて最も差別化された彼らのブランド力の中核を成しているのです」とコメントしています。

- 以上 -

ベーカー&マッケンジーについて

ベーカー&マッケンジーは、47 か国に 77 の事務所に 12,000 名以上を擁する国際法律事務所です。1949 年の設立以来、各国の言語およびビジネス環境に対する深い理解に基づく高品質のサービスを提供する法律事務所として知られています。2015 年 6 月 30 日決算期における収入は、24 億 3,000 万米ドルになります。ファームのエグゼクティブ・コミッティのチェアマンは、エデュアルド・レイテイが務めています。

www.bakermckenzie.com

ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、ベーカー&マッケンジーの東京事務所として 1972 年に開設されました。日本法に関する卓越した知識、経験とともに、グローバル・ビジネスに関する実績とノウハウを兼ね備えた外国法共同事業を営む法律事務所として、日本最大級の規模を有しています。当事務所は、ベーカー&マッケンジーのメンバーファームとして、国内外の金融法務、M&A、企業法務、独占禁止法、大型プロジェクト、知的財産、国際税務、訴訟・仲裁、労務、環境、製薬、不動産関連等について、総合的かつ専門的な法務サービスを提供しています。

www.bakermckenzie.co.jp



ベーカー&マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）は、各国に所在するオフィスをメンバーファームとするスイス法上の組織体であるベーカー&マッケンジー インターナショナルのメンバーファームです。専門的知識に基づくサービスを提供する組織体において共通して使用されている用語例に従い、「パートナー」とは、法律事務所におけるパートナーである者またはこれと同等の者を指します。同じく、「オフィス」とは、かかるいずれかの法律事務所のオフィスを指します。